



## 【DT】商品企画部 商品企画統括G / 海外向け商品企画

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社での募集です。商品企画・開発（マー...

### Job Information

**Recruiter**

JAC Recruitment Co., Ltd.

**Hiring Company**

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

**Job ID**

1583077

**Industry**

System Integration

**Job Type**

Permanent Full-time

**Location**

Kanagawa Prefecture

**Salary**

7 million yen ~ 13 million yen

**Work Hours**

08:30 ~ 17:10

**Holidays**

【有給休暇】初年度 4月1日～9月末入社：10日、10月1日～3月末入社：5日 入社直後より最低5日付与 【休日】完全週休二日...

**Refreshed**

March 19th, 2026 15:19

### General Requirements

**Career Level**

Mid Career

**Minimum English Level**

Business Level

**Minimum Japanese Level**

Native

**Minimum Education Level**

High-School

**Visa Status**

Permission to work in Japan required

### Job Description

【求人No NJB2331421】

**■業務内容**

・富士フイルムBIは、アジア・パシフィック各国に対して長年にわたり事業を展開しており、今後も同エリアでの事業強化を推進してまいります。今回の募集では、事業拡大をより加速していくための組織強化を目的としており、海外市場向け商品の商品企画業務に携わっていただきます。

・本募集ポジションは、アジア・パシフィック地域の現地法人と連携しながら業務を遂行いただきます。現在約15か国に展開しており、各国の市場状況やニーズは多様です。緊密な連携を図りつつ、新商品のリリースに向けた活動を推進していただきます。

・ご経験やスキルに応じて、以下の業務をご担当いただく予定です。

- アジア・パシフィック各国向けの商品企画から販売準備までのリード
- 各国の市場分析および販売実績分析
- 各国からの商品要求の収集および商品企画の立案・実行
- 各国との議論を踏まえた販売戦略の策定
- 新商品導入に伴う教育資料の作成および教育の実施
- 関係部署との連携

※ご担当いただく商品によっては国内向け商品との連携が必要となり、国内向け商品企画のサポートをいただく場合がございます

#### 【担当商材】

- ・複合機およびプリンター（モノクロ・カラー問わず）
- ・上記製品に関連するソフトウェアおよびデバイス等

#### ■ポジションの魅力及びキャリアについて

- ・主力製品の商品企画およびプロダクトマーケティングに携わる機会があり、特に長年にわたり海外ビジネスを展開しているアジア・パシフィックエリアにおいてご活躍いただけます。
- ・海外の現地法人との連携を通じて商品企画や販売導入準備を行い、海外現地スタッフとコミュニケーションを取りながら協業して業務を推進していただけます。

#### ■配属部門：デバイステクノロジー事業本部 商品企画部

- ・同部門はオフィス製品に関わる商品企画、プロダクトマーケティング業務を担っており、100名弱の組織となります。同部門の中の海外向けの商品企画業務を行う組織に配属を予定しております。

---

## Required Skills

#### ■応募要件 ※以下何れかのような経験がある方

- ・製造業にて商品企画、プロダクトマーケティング、販売企画業務の経験がある方
- ・商品企画に基づく、市場調査やマーケティング業務の経験がある方
- ・ビジネスでの英語利用経験がある方

※海外現地法人とのやり取りも発生する為、業務で英語を利用した経験がある方を求めています。（会話又はメールやり取り等）

#### ■歓迎要件

- ・海外現地法人とのやり取り及び駐在経験がある方
- ・海外向け製品の商品企画、マーケティング業務の経験がある方

---

## Company Description

■富士フイルムブランドのもとでグループ内の連携を強化することでシナジー創出を加速し、クラウド、AI、IoT技術を活用したソリューション・サービスの市場導入を加速するなど、ドキュメント領域およびドキュメント周辺領域での事業強化、ならびに今後は新たな領域での事業拡大を迅速に展開していきます。■事業領域は、「オフィスソリューション事業」「グラフィックコミュニケーション事業」「ビジネスソリューション事業」の3つとなります。